史
歴史

貴族のくらしと文化

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1: 紫式部（むらさきしきぶ）—「源氏物語」を書いた　清少納言—「枕草子（まくらのそうし）」を書いた　藤原道長（ふじわらのみちなが）—娘（むすめ）を天皇のきさきにして、大きな力をもった
- 2: (1) 寝殿造（しんでんづくり）　(2) かな文字　(3) 平安京
- 3: (1) ○　(2) ×

みてあげる ところ

- 794年に都が京都の平安京にうつりました。藤原道長（ふじわらのみちなが）は娘（むすめ）を天皇のきさきにして大きな力をもちました。漢字をもとにかな文字がつくられ、紫式部（むらさきしきぶ）は「源氏物語」、清少納言は「枕草子（まくらのそうし）」を書きました。

書体: Klee One（SIL Open Font License）